

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要			
事業開始年度	06 健全で自立したまちづくり		
大項目	基本目標	06	根拠法令・例規等 地方自治法等
中項目	基本施策	01	簡素で効率的な行政運営
小項目	施策	14	その他事務管理(総務庶務)
事務事業名	06	固定資産評価審査委員会事務	このシート作成に要した時間 0.5 時間

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の成果					
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
審査申出に対する決定	目標値(A)	-	-	1	100
	実績値(B)	-	-	1	到達目標値
	達成率(B/A)	#VALUE!	#VALUE!	100.00%	100
成果指標設定の考え方・式や説明					
(適正な手続を経た審査、決定 ÷ 申出件数) × 100					

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	固定資産税の納税者
目的(何のために)	税務行政の適正な運営確保
事業の意図する成果(どのような状態にしたのか)	審査申出に対する適正な審理、決定

Plan

Check

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
		固定資産評価審査委員会事務	固定資産評価審査委員会を設置し、固定資産台帳に登録された価格に関する不服を審査決定する

Do

事業費や受益者負担比率、単当たりコストに留意しながら効率性を評価

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	Check
妥当性の評価	市との関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	妥当性評価 <A-E> B
	市民ニーズの必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A-E> C
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 <A-E> C

事業の目的やその留意目標を評価

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	直接事業費	千円	74	40	22
	必要人員件数	人	0.02人	0.03人	0.01人
	事業費	千円	243	285	100
財源	国・県支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	繰入金	千円			
	その他()	千円			
	一般財源	千円	243	285	100
	受益者負担比率	%	-	-	-
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
結果指標	審査申出、決定件数	説明	1年間の審査申出、決定件数		
	結果指標量	件	0	0	1
	対前年比	%	-	-	-
	活動コスト	円	243,000	285,000	100,000
	単当たりコスト	円	#DIV/0!	#DIV/0!	100,000

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	現在のところ審査申出ではない。					

総合評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	評価区分 <A-E>
関係法令等で定められている事務である。			C

平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	審査申出があれば適正な審理、決定を行っていく。					

Action